

目 次

第1章	総則	
1.1	目的	1
1.2	適用	2
1.3	性能規定の基本	2
1.4	性能照査の基本	2
1.5	定義	3
1.6	単位系	11
1.7	飛行場基準コード	12
第2章	計画・設計の基本	
2.1	総説	13
2.2	事前調査	13
2.3	施設の配置計画	13
2.4	施設規模の計画	13
2.5	舗装種別、構造種別等の計画・設計	14
第3章	空港の施設	
3.1	総説	15
3.2	滑走路	15
3.2.1	一般	15
3.2.2	滑走路の長さ	16
3.2.3	滑走路の幅	17
3.2.4	滑走路の勾配	17
3.2.5	滑走路の強度	20
3.2.6	滑走路の表面	21
3.3	滑走路ショルダー	21
3.3.1	一般	21
3.3.2	滑走路ショルダーの幅	21
3.3.3	滑走路ショルダーの勾配	23
3.3.4	滑走路ショルダーの強度	23
3.3.5	滑走路ショルダーの表面	23
3.4	滑走路ターニングパッド	24
3.4.1	一般	24
3.4.2	滑走路ターニングパッドの形状	24
3.4.3	滑走路ターニングパッドの勾配	25
3.4.4	滑走路ターニングパッドの強度	25
3.4.5	滑走路ターニングパッドの表面	26
3.4.6	滑走路ターニングパッドのショルダー	26

3.5	着陸帯	26
3.5.1	一般	26
3.5.2	着陸帯の長さ	27
3.5.3	着陸帯の幅	28
3.5.4	着陸帯の勾配	28
3.5.5	着陸帯の強度	29
3.5.6	着陸帯の表面	29
3.6	過走帯	30
3.6.1	一般	30
3.6.2	過走帯の長さ	31
3.6.3	過走帯の幅	31
3.6.4	過走帯の勾配	31
3.6.5	過走帯の強度	31
3.6.6	過走帯の表面	32
3.6.7	過走帯のショルダー	32
3.7	滑走路端安全区域	32
3.7.1	一般	32
3.7.2	滑走路端安全区域の長さ	33
3.7.3	滑走路端安全区域の幅	34
3.7.4	滑走路端安全区域の勾配	34
3.7.5	滑走路端安全区域の強度	35
3.7.6	滑走路端安全区域の表面	35
3.7.7	アレスティングシステム	36
3.8	誘導路	37
3.8.1	一般	37
3.8.2	誘導路の幅	38
3.8.3	交差部及び曲線部における誘導路の形状	39
3.8.4	高速離脱誘導路	40
3.8.5	誘導路最小離隔距離	41
3.8.6	誘導路の勾配	42
3.8.7	誘導路の強度	43
3.8.8	誘導路の表面	44
3.9	誘導路ショルダー	44
3.9.1	一般	44
3.9.2	誘導路ショルダーの幅	44
3.9.3	誘導路ショルダーの勾配	46
3.9.4	誘導路ショルダーの強度	46
3.9.5	誘導路ショルダーの表面	46
3.10	誘導路帯	46
3.10.1	一般	46

3. 10. 2	誘導路帯の幅	47
3. 10. 3	交差部及び曲線部における誘導路帯の形状	48
3. 10. 4	誘導路帯の勾配	48
3. 10. 5	誘導路帯の強度	49
3. 10. 6	誘導路帯の表面	49
3. 11	エプロン	50
3. 11. 1	一般	50
3. 11. 2	エプロンの形状	52
3. 11. 3	エプロンの勾配	54
3. 11. 4	エプロンの強度	54
3. 11. 5	エプロンの表面	55
3. 12	エプロンショルダー	55
3. 12. 1	一般	55
3. 12. 2	エプロンショルダーの幅	56
3. 12. 3	エプロンショルダーの勾配	57
3. 12. 4	エプロンショルダーの強度	57
3. 12. 5	エプロンショルダーの表面	57
3. 13	滑走路、誘導路及びエプロンの地下の工作物	57
3. 13. 1	一般	57
3. 13. 2	地下の工作物の強度	58
3. 14	飛行場標識施設	58
3. 14. 1	一般	58
3. 14. 2	飛行場名標識	59
3. 14. 3	滑走路標識	60
3. 14. 4	過走帯標識	68
3. 14. 5	誘導路標識	70
3. 14. 6	エプロン標識	78
3. 14. 7	風向指示器	81
第4章 その他の施設		
4. 1	総説	83
4. 2	排水施設	83
4. 2. 1	一般	83
4. 2. 2	排水施設の配置	85
4. 2. 3	排水施設の規模	87
4. 2. 4	排水施設の構造形式	98
4. 3	共同溝	104
4. 3. 1	一般	104
4. 3. 2	共同溝の配置	104
4. 3. 3	共同溝の規模及び構造形式	105
4. 3. 4	その他の設備	106

4.4	消防水利施設	106
4.4.1	一般	106
4.4.2	消防水利施設の配置	106
4.4.3	貯水槽の規模及び構造形式	107
4.4.4	消火栓の規模及び構造形式	107
4.4.5	その他の設備	108
4.5	GSE通行帯等	109
4.5.1	一般	109
4.5.2	GSE通行帯等の配置	110
4.5.3	GSE通行帯等の規模	110
4.5.4	GSE通行帯等の構造形式	111
4.6	道路・駐車場	111
4.6.1	一般	111
4.6.2	道路・駐車場の配置	112
4.6.3	道路・駐車場の規模	114
4.6.4	道路・駐車場の構造形式	114
4.6.5	その他の設備	115
4.7	場周柵	116
4.7.1	一般	116
4.7.2	場周柵の配置	116
4.7.3	場周柵の規模及び構造形式	117
4.8	ブラストフェンス	118
4.8.1	一般	118
4.8.2	ブラストフェンスの配置	118
4.8.3	ブラストフェンスの規模及び構造形式	118
4.9	進入灯橋梁	119
4.9.1	一般	119
4.9.2	進入灯橋梁の配置	120
4.9.3	進入灯橋梁の規模及び構造形式	121
4.10	盛土・切土地盤	122
4.10.1	一般	122
4.10.2	盛土・切土地盤の規模及び形状	122
4.10.3	盛土・切土地盤の構造形式	123
4.11	埋立地盤	127
4.11.1	一般	127
4.11.2	埋立地盤の規模及び形状	128
4.11.3	埋立地盤の構造形式	130
4.12	護岸	130
4.12.1	一般	130
4.12.2	護岸の配置	131

4. 12. 3	護岸の規模及び構造形式	131
4. 12. 4	護岸の構造細目	132

付録

付録-1	空港の制限表面	付-1
付録-2	航空機の一般的な諸元	付-6
付録-3	滑走路ターニングパッドの形状及び標識の例	付-8
付録-4	標準的なフィレットの形状及び誘導路の幅の例	付-10
付録-5	アースリングの構造及び標識の例	付-12
付録-6	停止位置案内標識及び情報標識の例	付-13
付録-7	確率降雨年数に対するタルボット式における係数	付-19
付録-8	排水施設設計に係る確率降雨強度の設定例	付-20
付録-9	地方自治体別降雨強度式の例	付-23
付録-10	滑走路端安全区域（RESA）対策に関する指針	付-24

参考文献

設計例等

例-1	空港場内及び空港場外の排水計画例	例- 1
例-2	着陸帯内の表面排水溝の設計例	例- 6
例-3	盛土内及び法面の排水設計上の留意点と対策例	例- 9
例-4	洪水調節容量の決定に係る降雨波形の設定例	例-13